

# 議会

# だより

# 135

## 6月定例議会号

令和5年8月

発行 佐呂間町議会



## TOPIC

町政について議員が問う

一般質問「防災機能の在り方について」など

町民と議員とのフリートーク

4年振りに議会懇談会を開催

まちで輝いている人たちを紹介します

みんなの笑顔でまちを元気に！「さろまお祭り実行委員会」の皆さん

### <パーマ市姉妹校訪問団>

4年振りにパーマ市の生徒たち12名が訪れ、9月には本町の中学生4名・高校生4名がパーマ市を訪問します。

(令和5年6月23日撮影)



# さろま

あなたと町議会を結ぶ情報誌

町議会URL <https://www.town.saroma.hokkaido.jp/gikai/>

# 第2回定例会

・審議した議案②

# 第2回定例会

・審議した議案①

第2回定例会が6月20日から21日の間で開催され、議案13件、同意1件、承認1件、報告2件、意見案1件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

## エネルギー価格高騰に伴う非課税世帯等への支援給付金 環境保全教育として太陽光発電システム整備費を補正

### 審議した議案

#### 予算

■令和5年度一般会計補正予算(第4号)  
8624万円が追加され、予算の総額が60億883万円になりました。

- 【主な歳入】
- ・学校保健特別対策事業費補助金 180万円
- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2490万円
- ・麦・大豆生産技術向上事業補助金 693万円
- ・産地生産基盤パワーアップ事業補助金 823万円
- ・財政調整基金繰入金 2337万円
- ・ふるさとまちづくり振興基金繰入金 100万円
- ・ふるさと応援事業基金繰入金 2000万円

- 【主な歳出】
- ・ふるさとまちづくり振興事業費補助金 100万円
- ・電気・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金 2430万円
- ・麦・大豆生産技術向上事業補助金 693万円
- ・産地生産基盤パワーアップ事業補助金 823万円
- ・牧野利用委託料 ▲781万円
- ・牧野利用組合肥料購入費補助金 781万円
- ・消耗品費(教育委員会事務局) 180万円
- ・学校保健特別対策事業費交付金 180万円
- ・佐呂間中学校太陽光発電システム整備工事 2695万円
- ・簡易水道事業会計補助金 645万円
- ・公共下水道事業会計補助金 391万円

#### 議案質疑の中から

◎中学校太陽光発電システム整備工事について  
太陽光パネルの設置場所を道路に面した学校入口付近としているが、適切な場所なのか伺います。

【答弁】パネルの高さが4m弱あり、人によっては景観が損なわれると感じる方がいるのかもしれませんが、最終的に中学校と協議のうえ決定した場所です。

◎自然災害が多発する中、本設備が地震や雷にどのくらい耐性があるのか伺います。

【答弁】耐性データを事前に調べましたが把握できておらず、先日震度5弱の地震があった千歳市に問い合わせ、設置された学校での被害はなかったとのことです。また、全国的に雷被害が発生した事実は承知しています。

#### 【主な歳出】

- ◎悠林館に係る経費 215万円
- ・修繕料
- ・廊下照明取替工事 201万円
- ・客室シャワールーム撤去工事 133万円
- ・非常灯取替工事 385万円
- ・備品等購入費 239万円

#### 議案質疑の中から

◎専決処分(悠林館に係る経費)について

【答弁】以前の説明では、早期開設に向け必要最小限の小破修繕を行うと聞いていましたが、多額な経費となった経緯を伺います。

【答弁】当初は建物の躯体に係る小破修繕と考えていましたが、建物内の点検を進めるうちに消防法に係る非常灯や照明機器の取り替えが必要であることが新たに判明し、老朽化した厨房機器の更新など開設までに必要不可欠であることから工事費用等が増えました。

また、各客室に設置されているシャワールームは見栄えが悪く、今後の営業に必要なと判断し撤去します。

■令和5年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)  
211万円が追加され、予算の総額が8億600万円になりました。

- 【主な歳入】
- ・その他繰越金 211万円
- 【主な歳出】
- ・国庫負担(金等)返還金 211万円

■令和5年度簡易水道事業会計補正予算(第1号)  
収益的収入及び支出予算に645万円が追加され、収入予算の総額が6億8745万円に、支出予算の総額が7億4377万円になりました。

- 【主な歳入】
- ・他会計補助金 645万円
- 【主な歳出】
- ・佐呂間浄水場第2水源地下入弁修繕工事 539万円

■工事請負契約の締結  
次の契約が締結され工事が行われることになりました。

- ◎佐呂間知来テレビ中継局放送機器更新工事
- ①契約の方法 随意契約
- ②契約金額 5500万円
- ③工期 令和8年3月31日
- ④契約の相手方 札幌市北区北15条西2丁目 1番8号 株式会社 三新 代表取締役社長 児玉 悟

■工事請負契約の締結  
次の契約が締結され工事が行われることになりました。

- ◎佐呂間テレビ中継局放送機器更新工事
- ①契約の方法 随意契約
- ②契約金額 5500万円
- ③工期 令和8年3月31日
- ④契約の相手方 札幌市北区北15条西2丁目 1番8号 株式会社 三新 代表取締役社長 児玉 悟



# 第2回定例会

・審議した議案③

■工事請負契約の締結  
次の契約が締結され工事が行われることになりました。

◎漁業集落排水施設機器更新工事（機械設備）

■財産の取得  
運行開始から10年以上経過するふれあいバスの車両本体の劣化状況等を考慮し、順次計画的に更新すべく、バス（富武士線）を購入しました。

① 契約の方法 指名競争入札  
② 契約金額 7700万円  
③ 工期 令和6年3月8日  
④ 契約の相手方

① 取得する財産及び数量  
◎ 中型バス 1台  
(9列45人乗り)

札幌市中央区北3条西3丁目1番地54  
クボタ環境エンジニアリング株式会社 北海道支店  
支店長 鎌田勝幸



② 取得価格 2112万円  
③ 納入期限 令和6年2月29日  
④ 取得の方法 随意契約  
⑤ 売買の相手方  
北見市中央三輪4丁目523番地1  
東北道日野自動車株式会社 北見支店  
取締役北見支店長 坂上和年

■権利の放棄  
水道料金の債務で、債務者本人の死亡及び全ての相続人の相続放棄のため、合計13件の簡易水道使用料債権の放棄を決定しました。

■損害賠償の額の決定  
本年2月の除雪作業時の車両との接触事故に関する損害賠償額が決定しました。

・損害賠償額 21万6835円



現在のふれあいバス（富武士線）

農業委員16名の  
任命に同意

■農業委員の任命同意  
農業委員として、次の方々に任命について同意しました。

- ◎ 共立 山口浩之氏
- ◎ 大成 青野英一郎氏
- ◎ 啓生 十亀正氏
- ◎ 栃木 千葉義則氏
- ◎ 川西 田村通啓氏
- ◎ 富丘 山越透氏
- ◎ 富丘 渡部洋氏
- ◎ 北 田中裕二氏
- ◎ 永代町 山田裕之氏
- ◎ 東 荒田由紀野氏
- ◎ 知来 青野誠氏
- ◎ 仁倉 平川智司氏
- ◎ 浜佐呂間 和泉茂樹氏
- ◎ 幌岩 齊藤浩明氏
- ◎ 富武士 大澤好幸氏
- ◎ 若里 橋本聡氏

いずれの方も任期については、令和5年7月20日から令和8年7月19日までの3年間となります。

# 報告

■繰越明許費繰越計算書  
令和4年度一般会計から、次の事業分が令和5年度に繰り越しになりました。

・水産競争力強化緊急施設整備事業 8億7851万円

■繰越明許費繰越計算書  
令和4年度公共下水道特別会計から、次の事業分が令和5年度に繰り越しになりました。

・下水道管理センター設備改修工事 8470万円

■令和5年度第1回定期監査報告書

令和4年度会計の定期監査が5月10日から16日までの5日間実施され、その結果について監査委員から、適正に処理・運営されていたとの報告がありました。



# 意見書

■ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

北海道の森林は、全国の森林面積の約4分の1を占めており、国土保全、地球温暖化防止、林産物の供給等の多面的機能を十分に発揮させるためには、森林資源の循環利用を進め、温室効果ガス排出量実質ゼロの目標達成に向け、伐採後の植林、長期間炭素を固定化するための木材利用の促進、木質バイオマスエネルギー利用促進など森林吸収源対策の推進が必要です。

よって、環境への負荷の少ない循環型社会を形成するため、活力ある森林づくりや道産木材の活用、防災・減災対策をさらに進め、ゼロカーボン北海道が実現できるように強く要望する意見書を可決し、衆参両院議長及び関係大臣に提出しました。



# 町長行政報告(要旨)

■農作物の生育状況

この春は順調に雪解けが進み気温も高めに推移したことから、作物の播種・移植作業は、例年よりも早く順調に進み、秋撒き小麦については、コムギ萎縮病の発生が管内で増加していますが、追肥等の施用により改善が見られており、雨不足で草丈は低い状況ですが、農作物については、今後の安定した天候を願うところです。

飼料作物については、デントコーンの播種作業が順調に終わり、一番草の収穫が始まっていますが、雨不足の影響で草丈は低いものの生育が順調であり、今後の牧草収量に期待するところです。

■町営牧場の入牧状況

5月17日・20日両日に入牧が行われ、6月2日現在、3箇所の町営牧場で乳牛392頭が放牧されており、酪農経営の基本である健康で丈夫な牛の育成を図っていきます。



■漁業の状況

外海はたて稚貝放流については、5月17日から27日までの9日間の日程で終了し、7963万粒をB海区へ放流したとの報告を受けました。ほたて稚貝採苗については、オホーツク海及びサロマ湖内の海水温が平年よりやや高く推移し、ラーバの出現が早く見られたため、5月7日頃より採苗器が投入され、その後順調に水温も上昇し始めたことから、ラーバの付着状況調査を始めていくところです。

マス稚魚については、管内の親魚確保数が前年対比16.9%であったことから、サロマ湖からの放流はできませんでした。

また、サケ稚魚の中間育成については、4月26日に稚魚200万尾を搬入、うち190万尾を3基の生簀で飼育したのち5月10日に放流し、残る10万尾については、佐呂間別川より放流を行い、4年後の回遊を期待しているところです。

**第3回定例会は9月に開催されます!!**

日程の詳細は、町広報9月号の折込みチラシをご覧ください。

# 第2回定例会

・一般質問②

**【答弁】(町長)**  
 本町のマイナンバーカードは6月4日時点で普及率70.0%で、状況としては人為的なミスや誤った登録・発行等の報告はなく、高齢者をはじめ

**【質問】**  
 マイナンバーカードを巡っては、コンビニでの住民票発行、マイナンバーの誤登録などトラブルが噴出しており、そういう中で6月2日、参議院本会議でマイナンバー法等改正案が可決されたところです。  
 マイナ保険証が義務化されることにより影響を大きく受けるのは、社会的困難を抱える人たちであり、マイナンバーカードに起こっている様々な問題について、町の現状と対応について伺います。

**マイナンバーカードについて**




但木早苗 議員

**マイナンバーカードに関する様々な問題が発生  
本町の現状と今後の対応について問う**  
 町長：今後も町民の登録・発行事務を支援し  
 マイナンバーカードの普及を進める

め操作することが困難な方に対して作業の支援を行っており、今後もパソコンやネット弱者に対して積極的に支援を進める一方、人為的なミス防止に努め、マイナンバーカードの普及を進めていきます。

**【質問】**  
 来年初にマイナ保険証が義務化されると、社会的困難を抱える人たち、例えば介護を要する人、引き籠もっている人、意思表示のできない人、施設に入っている人は代理申請はできることになっていますが、本人と代理人の証明が必要となり大変なことです。  
 では、カードの保管や暗証番号は誰が管理するのか、施設にも大きな負担がかかってくると思いますか、町はどのような対応を考えているのか、施設の方と話をされているのか伺います。

**【質問】**  
 本来、自衛隊の募集は個人による自主志願を基本とされており、本町は対象者データを提供しているとのことですが、その対象年齢と保護者も含め提供を望まない対象者に対し、除外申請をどのように周知しているのか伺います。

**自衛隊への  
名簿提供について**



**【答弁】(副町長)**  
 データ提供について、4月中旬には高校を卒業した18歳の方を対象に紙媒体または電子媒体にて提供し、10月上旬には中学3年生を対象に陸上自衛隊の工科大学の生徒募集を行っており、これについてはデータ提供ではなく、住民基本台帳閲覧という形の中で提供しています。

**【答弁】(町長)**  
 2021年2月に防衛省と総務省による連名の通知では、自衛官及び自衛官候補生の募集に関し、住民基本台帳の一部の写しを用いることは住民基本台帳法上、特段問題を生じないとされており、自衛隊からの希望もあり、本年からデータでの提供を行っています。データ提供を望まない対象年齢者に対し、本町では除外申請の制度を設けていませんでしたので、次回からのデータ提供については、ホームページ上に除外申請の制度及び除外申請書をメール、もしくは郵送で受け付ける環境を整備し、町広報紙による広報を行っていきたいと考えています。

# 第2回定例会

・一般質問①

2名の議員が一般質問を行いました。  
(紙面の都合上、質問と答弁は要約しています)

# 一般質問

**防災機能の  
在り方について**




三田真美 議員

**【質問】**  
 3年以上に渡り、新型コロナウイルス感染症などの影響により町や地区間で防災訓練が行われていない状況であり、以前は自治会単位での訓練を行っていた時期もありましたが、ここ数年の様々な災害を考えると、本町においても防災訓練を再開すべきだと思います。  
 自治会も少子高齢化に伴い活動自体も限られるところですが、町が主体となり協働し、今後の防災対策に備えていく考えがあるのか伺います。

**【答弁】(町長)**  
 本町の防災体制については町長を会長として各機関、団体等との連携により災害に対する体制整備を図っているところです。

これまでの実施状況として、まず自治会単位では平成24年に若里自治会の浜地区及び床丹地区、平成26年には仁倉自治会において避難訓練が行われており、学校単位では、令和2年から4年まで行い、中学校では一日防災学校として体験訓練を行っています。  
 本年2月には、遠軽自衛隊が主体となり各関係機関と冬期間における悪天候を想定した机上の訓練を行いました。  
 現在、自治会からの実施要望がない状況ですが、自分たちの地域は自分たちで守るという精神が肝要であり、様々な手段で防災意識の普及、啓蒙に努め、地域からの声によって防災訓練が行われることが望ましいと考えます。  
 また、避難支援を必要とする方々の情報を集約化し、災害時に生かすというような形で進めています。

**全国的に自然災害が多発している中  
町ではどのような対策を考えているか**  
 町長：防災体制の整備は進めており  
 町民への防災意識の普及・啓蒙に努める

**【質問】**  
 本年ハザードマップが刷新されると思いますが、冊子のほかスマホを使った避難場所の確認などは出来ないのでしょうか。

**【答弁】(総務課長)**  
 今回からゼンリンの地図を利用して、パソコンやスマホで避難所を確認し、土砂災害の警戒区域なども確認できるよう取り進めています。

**【質問】**  
 検討を進めている役場新庁舎や、避難所として指定する公共施設への太陽光発電の設置計画はありますか。


**【答弁】(総務課長)**  
 新庁舎建設に当たっての基本理念として、環境に配慮し経済性の高い持続可能な庁舎の基本的な機能、再生可能エネルギーの活用の中、具体的な設備として太陽光発電、蓄電池設備の整備を掲げていますが、他の施設への設置は今後検討していきます。

**【質問】**  
 全道的にもヒグマの出没が多くなっていますが、目撃情報があった際の町の対応と、各学校での登下校時の対応について伺います。

**【答弁】(町長)**  
 現在、ヒグマの目撃及び出没情報は15件であり、通報があった場合には直ちに担当職員が出動するものの、現場に到着したときには既に熊の姿はなく、注意看板の設置、地域自治会長への連絡、警察と連携を取り、地域住民への注意の呼びかけや地元猟友会に依頼をしています。  
 今年のこれまでの捕獲状況は、3月に東地区で1頭、4月に若里地区で1頭、6月にはトカロ子地区で1頭の合計3頭を駆除したところです。

**【答弁】(教育長)**  
 各学校において保護者に連絡し、集団下校等の対策を取っています。

**有害鳥獣への  
対策について**





### 議会懇談会

- 飼料等の高騰など、農業の現況は厳しい。
- 近隣の町の酪農家は、自社製の商品を製造・販売して評判が良く、本町の酪農業も付加価値を付けて、自らが何かをしなければと考えている。
- 新庁舎建設よりも、もっと町内へのソフト事業に注力してほしい。
- 新たな祭りの実行委員会が立ち上がり、稼働している。自分たちも祭りに参加したい。祭りを大切にしたい。
- 一度町を離れ、家業を継ぐために佐呂間へ戻った。不満があれば佐呂間には居ない。佐呂間について楽しいと感じている。佐呂間のために懇談会へ参加している。
- その他



## 令和5年度 議会懇談会

### 語りませんか 私たちの町のことを

### 議会懇談会を開催

5月11日

令和5年5月11日に、佐呂間コミュニティセンターにて議会懇談会を開催しました。今回は、町の商工会青年部、漁協青年部、農協青年部から8名の方に参加いただき、「住みよいまちづくりさるま」をテーマに、あくまでフリートークによる懇談形式としました。

懇談会では、参加者からの様々な分野における意見や要望、日常において感じていることなどを聴くことができ、議員としてはそれらの内容に対し、その場で回答することはできませんが、内容を精査のうえ町理事者へ伝えることを約束し、有意義な懇談会となりました。

ここでは、懇談会の中で頂いた意見等について紹介します。（※紙面の都合上、内容は要約しています。）



#### 生活面

- 高校生まで医療費が無料なのは助かる。
- 公園の整備をしてほしい。
- 中高生が楽しめる施設が欲しい。
- 住むところがない。（アパート、借家が少ない。）

#### 教育面

- スクールバスは、車いす対応の車両としないのか。
- 浜佐呂間小学校や若佐小学校における児童数の減少に伴い、町では統合を考えていないのか。しかし、地域住民と児童を抱える保護者との考えの違いもある。

#### 仕事面

- 図書館では、ひとり何冊でも借りられるので有難い。
- 町内でのアルバイト、求人情報がないので、もっとアピールすれば良いのでは。
- 町内に大きな宿泊ホテルがないので、団体での研修会・懇親会等が開催できない。
- サロマ湖の近辺が観光地となっている感があり、市街地にも活性化に繋がるようなテコ入れをしてほしい。



### 町理事者へ 報告書提出

町議会では、議会活性化特別委員会において、今回の懇談会の中で頂いた意見・要望等をまとめた報告書を作成、本年6月21日に町長へ提出し、懇談の内容について説明を行いました。

町長に報告書を提出する三田副委員長

### 「議会懇談会」

希望団体を募集します！

希望される町内各団体・グループを募集しますので、まずはお気軽にお問い合わせください。

#### 【開催内容】

町内公共施設等を会場として1時間30分程度の懇談を行います。日程は協議のうえ決定します。

#### 【対象】

10名程度の町内各団体・グループを対象とします。

#### 【お申し込み・問い合わせ】

開催希望日の概ね1カ月前までに、議会事務局へご連絡願います。

・議会事務局（役場2階）  
電話 2・1291

※なお、議会や各委員会等の日程の都合により、希望に沿えないことがあります。

# 第3回臨時会

# 第2回臨時会

# 第2回臨時会

・審議した議案

・町長行政報告

・審議した議案

**町長行政報告(要旨)**

■悠林館における指定管理協定の解約並びに新たな指定管理者の公募  
去る3月22日に(株)愛生の社債権者集会が開催され、これに本町担当職員が出席し、令和4年度における営業期間中の施設使用料及び水道料について、本町債権の申し立てを行い、既に破産管財人において、預貯金の解約や本町立会のもと悠林館内における愛生の社所有動産類の売却などの財産処分を行ったところですが、破産管財人からは公共料金をはじめ一般破産債権に対する配当は一切見込めない状況との見解を伺っています。

また、翌23日には、令和2年4月に愛生の社と締結している悠林館の指定管理に関する基本協定書並びに施設管理の維持管理費に関する付属協定書について、破産管財人弁護士との間で解約に関する合意を行ったところです。

合意の主な内容として、町は愛生の社に対し「施設の原状回復請求権を行使しない。」愛生の社は町に対し「施設の

有益費償還請求権・造作買取請求権、その他補償請求権を行使しない。」また、愛生の社が建物内に残置した動産類については「所有権を放棄した」として、町において任意処分できる。」ことなどであり、このほか本指定管理の解約に関し、何らの債権債務がないことを相互確認する旨の合意解約書を取り交わしたところです。

この合意解約により、町としては悠林館の早期再開に向け、4月7日から新たな指定管理者の公募を行ったところですが、本日現在で1件の応募が来ている状況です。

今後は、庁内の指定管理者選定委員会において、新たな指定管理者の候補者を選定することとなりますが、最終的な決定にあたっては町議会に提案することとなりますのでよろしくお願いたします。

また、はじめに述べたとおり、現段階において破産債権の回収が見込めないことから最終的な裁判所の判断待ちですが、債権の放棄に関する提案することとなりますので承りいただきますよう併せてお願いたします。

**第3回臨時会**  
5月10日開会

**予算**

■令和5年度一般会計補正予算(第2号)  
155万円が追加され、予算の総額が59億942万円になりました。

【主な歳入】

- 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金 150万円

【主な歳出】

- 子育て世帯生活支援特別給付金 150万円

■悠林館「かぶとむし」に係る指定管理者の指定  
悠林館の新たな指定管理者を公募のうえ選考した結果、次のとおり決定しました。

**その他**

管理を行わせる施設  
悠林館「かぶとむし」

**議案質疑の中から**

◎悠林館について  
開設までに施設修理費用がどのくらいかかるのか伺います。

【答弁】指定管理者が議決され次第、双方が立会いのもと修理箇所・期間を協議したうえで積算するため費用はまだ分かりませんが、6月の開設に間に合わせるため内部の小破修繕を行う予定です。

指定管理者が今後において希望する施設改修に対し、町がどこまで対応するのか伺います。

【答弁】基本的な考えとして、施設の延命化に係る修繕は町が行い、管理者の今後の事業展開により改修をする場合は管理者が行うことになると思いますが、双方協議の中で取り決めをしたいと思えます。

指定する指定管理者  
湧別町計画地1362番地1  
有限会社 中谷牧場  
代表取締役 中谷友則  
令和5年6月1日から  
令和10年3月31日  
管理を行わせる期間

第2回臨時会が4月28日に開催され、議案2件、承認3件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

また、第3回臨時会が5月19日に開催され、議案2件の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

**第2回臨時会**  
4月28日開会

**予算**

■令和5年度一般会計補正予算(第1号)  
6116万円が追加され、予算の総額が59億786万円になりました。

【主な歳入】

- 新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金 1063万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金 924万円
- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 3341万円
- 財政調整基金繰入金 787万円
- 【主な歳出】
- 予防接種委託料 1447万円
- 新型コロナウイルスワクチン接種コールセンター業務委託料 887万円

**その他**

■財産の取得  
若佐歯科診療所の老朽化した治療用ユニット2台を次のとおり更新しました。

- 取得する財産
- ◎カボエスチカE70レシジョン
- ◎カボエスチカE80レシジョン
- 取得価格 1757万円
- 納入期限 令和5年7月31日
- 取得の方法 随意契約
- 売買の相手方 札幌市白石区菊水上町2条4丁目36番77 北海道歯科産業株式会社 代表取締役 山田哲哉

■専決処分の承認  
令和4年度一般会計補正予算(第11号)の専決処分について承認しました。

- 1億610万円が追加され 予算の総額が67億8711万円になりました。
- 【主な歳入】
- 法人町民税 1186万円

法人事業税交付金 224万円

地方消費税交付金 1826万円

地方特例交付金 ▲140万円

新型コロナウイルス感染症対策地方税減収補填特別交付金 196万円

特別交付税 1億28万円

若佐歯科診療所使用料 ▲555万円

ふるさと応援事業寄附金 ▲400万円

企業版ふるさと納税寄附金 1000万円

ふれあいバス運行事業費 ▲230万円

広域最終処分場整備事業費 ▲150万円

道管畑地帯総合整備事業費 ▲180万円

道管畑地帯総合整備事業費(営農用水) ▲940万円

消防車両購入事業費 ▲1250万円

【主な歳出】

- 各公共施設整備基金積立金 1億円
- ふるさと応援事業基金積立金 1000万円
- 森林環境譲与税基金積立金 367万円

若佐歯科診療所運営委託料 ▲555万円

国民健康保険特別会計繰出金 ▲141万円

■専決処分の承認  
令和4年度国民健康保険特別会計補正予算(第4号)の専決処分について承認しました。8312万円が減額され、予算の総額が7億3286万円になりました。

【主な歳入】

- 保険給付費等交付金(普通交付金) ▲7649万円

【主な歳出】

- 療養給付費負担金 ▲5724万円
- 高額療養費負担金 ▲1777万円

■専決処分の承認  
町税条例の一部を改正する専決処分について承認しました。

これは地方税法等の一部を改正する法律等が令和5年3月31日に公布され、同年4月1日から施行される所要の規定の整備等を行うため、条例の一部を改正しました。

# 議会ニュース

- ・総務福祉常任委員会現地調査
- ・産業文教常任委員会現地調査
- ・議会の活動状況

総務福祉常任委員会では、町内3カ所の施設を現地調査しました。



総合公園内のバーベキューハウス



更新される小公園遊具



老朽化が進むられあいバスを確認

## 総合公園

町内で一番面積の広い公園であり、老朽化による使用禁止のアスレチック遊具や、山の斜面に広がる芝桜がきれいに咲かないなど、以前から課題も多く残っています。芝生はきれいに刈られており、コロナ禍も明け、バーベキューハウスの利用が増えることを望みます。

## 小公園

本年度中に大型6人用ブランコ以外の遊具を撤去し、新

## 総務福祉常任委員会現地調査 (令和5年6月6日)

たな遊具2基が設置される予定であり、市街地に位置していることから、今後の有効的な利活用に期待します。

## バスターミナル

年々老朽化が進むられあいバスを令和3年度から計画的に更新しており、改めてバスを間近で見ると、購入後10年以上が経過した車両本体は想像以上に錆びなどの傷みが見られました。今後、市民の重要な交通手段として、安全な運行を強く望みます。

## 産業文教常任委員会現地調査 (令和5年6月7日)

産業文教常任委員会では、町内2カ所の施設を現地調査しました。



佐呂間別川へ放流される前の最終沈殿池

## TMRセンター

JASロマに協力いただき、当センターの設立に至った経緯や運営体制などの説明を受けました。また、TMR(混合飼料)を製造するにあたり、良質な粗飼料を生産・確保するための取り組みや作業工程、その結果得られた収穫実績やTMR製造実績など、地域の実情に合わせた運営が図られていると強く感じました。

## 下水道管理センター

施設管理者より下水処理工程の説明を受け、各設備を視察しました。昨年度に発注された電気設備改修工事は、コロナ禍やウクライナ情勢に伴い電気機器製作に係る資材が入手難となり、工期が大幅に延長されましたが、来年3月に完了予定となっています。



JASロマ担当者からの説明

## 議会の活動状況

### 令和5年5月

- 5月8日(月)
  - ◎高規格道路旭川・紋別自動車道早期建設促進期成会総会(紋別市)
  - ◎オホーツク紋別空港利用整備促進期成会定例総会(紋別市)
- 5月11日(木)
  - ◎議会懇談会
- 5月19日(金)
  - ◎第3回全員協議会
  - ◎議会運営委員会
  - ◎町議会第3回臨時会
  - ◎議会活性化特別委員会
- 5月22日(月)
  - ◎オホーツク町村議会議長会役員会・総会(清里町)
- 5月23日(火)
  - ◎高規格道路旭川・紋別自動車道早期建設促進期成会網走要望(網走市)
  - ◎全国町村議長・副議長研修会(東京都)
- 5月25日(木)
  - ◎遠紋地区市町村議会議長会議長・副議長・事務局長合同研修会(雄武町)

### 令和5年6月

- 6月2日(金)
  - ◎遠紋地区市町村議会議長会議長会(雄武町)
- 5月26日(金)
  - ◎オホーツク圏活性化期成会定期総会(網走市)
  - ◎オホーツク圏活性化期成会石北本線・釧網本線合同部会(網走市)
- 6月2日(金)
  - ◎道東4地区管内町村議会議長会連絡協議会(札幌市)
  - ◎北海道町村議会議長会理事會(札幌市)
  - ◎サロマ湖開発期成会通常総会(北見市)
- 6月6日(火)
  - ◎総務福祉常任委員会及び現地調査(※詳細は12頁)
  - ◎産業文教常任委員会及び現地調査(※詳細は12頁)
- 6月7日(水)
  - ◎遠軽地区総合開発期成会網走要望(網走市)
  - ◎オホーツク圏活性化期成会石北本線合同会議(北見市)

### 令和5年7月

- 6月15日(木)
  - ◎北海道町村議会議長会第74回定期総会及び議長・事務局長研修会(札幌市)
- 6月19日(月)
  - ◎議会運営委員会
- 6月20日(火)
  - ◎町議会第2回定例会
  - ◎産業文教常任委員会
- 6月21日(水)
  - ◎議会運営委員会
  - ◎町議会第2回定例会
  - ◎議会活性化特別委員会
  - ◎議会広報特別委員会
- 6月26日(月)・27日(火)
  - ◎遠軽地区総合開発期成会北海道要望(札幌市)
  - ◎6月28日(水)・29日(木)遠軽地区総合開発期成会中央要望(東京都)
  - ◎6月30日(金)戦没者慰霊祭
- 7月4日(火)
  - ◎北海道町村議会議長会議員研修会(札幌市)
- 7月6日(木)
  - ◎高規格道路旭川・紋別自動車道早期建設促進期成会中央要望(東京都)

## 北海道町村議会議長会

### 自治功労者表彰

但木議員は、町議会議員として25年以上在職し、この間の地域の振興発展に寄与した功績に対し、北海道町村議会議長会から表彰されました。これを受けて6月20日、第2回定例会開催に先立ち、表彰状の伝達が行われました。



25年表彰の但木議員

### 議員研修会

7月4日、札幌市で開催された議員研修会に、本町から7名の議員が参加しました。研修会では、ひょうご震災記念21世研究機構理事長の五百旗頭真氏、政治ジャーナリストの田崎史郎氏が、世界情勢や日本政治について講演されました。



研修会場の様子

町で輝いている人たちを紹介します



# みんなの笑顔で まちを元気に！

## Vol.36 「さろまお祭り実行委員会」

私たち『さろまお祭り実行委員会』は、コロナ禍により活気を失ってしまった佐呂間町を盛り上げ、さらには、消滅してしまっただ「シンデレラ夢まつり」のような地域から愛される『ふるさとの祭り』をもう一度作り上げたいという思いで結成しました。

そこで、まちを盛り上げるべく、

9月2日（土）  
「さろま秋宵花火まつりCONCERT」を開催します。

当日は町内出店者によるふるさと市や、ド迫力の花火を思いつきり打ち上げます。

「コロナ禍で希薄となってしまう地域を深めるとともに、この町の未来を担う子ども達に、今まで以上に佐呂間を好きになってもらいたいという思いを胸に、開催に向けて鋭意準備中です。

今年が初開催となりますが、地域に愛されるイベントとして、長く続けていきたいと思っています。実行委員だけでなく地域の皆さまとともに、一緒になって作り上げる祭りを目指していますので、どうぞこれからよろしくお願ひいたします。

### 議員のこぼれ話

この春、我が家の外壁の一部が剥がれ、強風が吹くたびにどんどん飛び散るようになって…。

「こりゃいかん…」と一念発起！？ 貼替を決断、工事着手となりました。せっかくの機会なので数年昇っていない屋上の状態（我が家は無落雪屋根）も見ておこうかと、工所用足場を借用し屋上へGO、あちこちを確認・点検。

「屋上面の損傷無し！ 管の詰まりも無し！」とひと安心したのも束の間、後頭部に軽い衝撃が！？

刹那に目の前を黒い物体が通り過ぎて行く！？、いきなりの出来事に思わず「ウワァーッ！」と叫び声！背後からガラスの攻撃をくらいました…。

たまたま通りかかった隣人も下から「どうした！？」との声。まだ近くの高場からこっちを覗んでいる…（汗）、あく怖い怖い…。



高橋 紀久

編	集
議 会 広 報	会 員 会
特 別 委 員	副 委 員 長
委 員 委 員	委 員 長
員 員 員	高 橋 紀 久
面 渡 辺 一 弘	土 田 剛
米 次	